

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年10月31日(2013.10.31)

【公表番号】特表2013-527590(P2013-527590A)

【公表日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【年通号数】公開・登録公報2013-034

【出願番号】特願2012-518063(P2012-518063)

【国際特許分類】

H 01 L 21/683 (2006.01)

B 23 Q 3/15 (2006.01)

H 01 L 21/027 (2006.01)

G 03 F 7/20 (2006.01)

【F I】

H 01 L 21/68 R

B 23 Q 3/15 D

H 01 L 21/30 503 C

H 01 L 21/30 503 D

G 03 F 7/20 521

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月9日(2013.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0089

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0089】

図7Aは、本発明の一実施形態に係り、結像されたデバイスの合格数を増やすことで製造効率を最大化するための静電チャックの使用方法を示す。静電チャックシステムを使用する1つの方法は、2つのステップを含む。基板を固定すること(710)と、不規則性を補正すること(730)である。別のステップが追加されてもよい。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0090

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0090】

図7Bの実施形態は、固定(ステップ710)と補正(ステップ730)との間に、更に5つのステップを備える。これら5つのステップは、表面不規則性マップを受け取ること(712)と、不規則性マップを複数の静電力に変換すること(714)と、その複数の静電力を、電極により形成される行列点に関連付けること(716)と、その関連付けられた静電力を生じさせるであろう各電極への印加レベルを決定(例えば計算)すること(718)と、計算された印加レベルを適用すること(720)である。